



愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第152号 編集：(一社)愛知県腎臓病協議会事務局 発行：平成30年4月6日

第47次国会請願行動に参加しました。

平成30年3月15日(木)衆議院第1議員会館大会議室で「腎疾患総合対策」早期確立を求める集いが行なわれ、全国から53万8,909筆の署名が寄せられました。その後、愛知県の署名2万9,672筆を奥村清高会長以下愛腎協メンバー16名がそれぞれの愛知県選出衆参両議院議員23名に6グループで手分けして請願署名を提出に訪問しました。国会が大変な時期とあって全てを議員に直接手渡しすることは出来なかったものの、秘書を通して全ての議員に渡す事ができました。“皆様の声”である大切な署名を無事に届けることができ、これからも愛腎協は『透析患者の生命と暮らしを守る』活動を頑張っていきたいと考えております。

■国会に提出、付託された請願書(平成30年3月31日現在)23名中14名

※衆議院議員：池田佳隆、工藤彰三、鈴木淳司、杉本和巳、大見正、古川元久、松田功、八木哲也(計8名)

※参議院議員：太田房江、伊藤孝恵、藤川政人、酒井庸行、薬師寺道代、里見隆治(計6名)



第47次国会請願行動参加者メンバー



全国腎臓病協議会と国会議員との意見交換会

バイエルクッキングセミナーが開催されました。



調理実習の様子



メニュー写真

平成30年3月10日(土)名古屋文理大学(調理室、調理実習室)にて「バイエルクッキング&セミナー」を開催しました。参加者は56名でした。

①第1部講演「リンの取りすぎに注意」講師：稲熊大城先生(藤田保健衛生大学医学部腎内科学教授)、②調理実習、③昼食・講評、④第2部講演「透析食のポイントー減塩と

前のページにより

リンの管理」講師：鈴木富夫先生（名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科准教授）

■参加者感想（抜粋）

◎第1部講演：とても分かりやすく、説明も大変よかった。リンの管理の大変さ、大切さが勉強になり、今後は気を付けていきたい。

◎調理実習：作るのも簡単で、味付けも思いのほかしっかりした味付けでおいしかった。

◎第2部講演：普段の減塩やリン制限の根拠が改めて理解できた。

◎今後のクッキング&セミナーへのご意見：

今後も開催してほしい。簡単で美味しい料理をやってほしい。講演と料理が一緒にできてとてもよかった。

災害対策講演会が開催されました。

平成30年3月18日（日）にウィルあいち3階の会議室7で「災害対策講演会」が開催されました。第1部講演は、「愛知県の災害対策について」で講師は、岡田晴道氏（愛知県防災局災害対策課課長補佐）が務められました。



災害対策講演会風景

■第一部内容（一部抜粋）：大災害が起きた時、被災地域から遠隔地への移送は、県バス協会、

県タクシー協会、名古屋タクシー協会、県レンタカー協会と協定を締結しているが具体的な輸送方法などはまだ決まっていないとの事。また、避難先でのホテル・旅館を使用して避難することにしているが、料金設定ができていない。

第2部講演は、「災害について透析患者が知ってほしい事」で講師は、伊藤功先生（光寿会リハビリテーション病院院長）が務められました。

■第2部内容（一部抜粋）：地震の基礎知識の事から学び、愛知県透析医会の災害対策として、保健所所轄の12ブロックに分けて各々話合っているとの事。災害時の通信手段としてドコモビジネスランシーバーを使用して円滑な連絡網としている。災害時は愛知県災害対策本部への災害透析コーディネーターを派遣して情報を得る様に検討中。光寿会リハビリテーション病院は、愛知県透析医会統一規格としてQRコード付き透析患者IDカードを作成している。

その他の活動

★第12回市民公開講座「介護保険制度について」3月25日㊥

◎4月15日㊥：尾張本部代議員総会（江南ふれあい会館）

◎4月15日㊥：第1回青年部会議（愛知県白壁庁舎5F会議室）

◎4月17日㊥：4月度業務執行会議

◎4月21日㊥：新生会第1病院 新築移転内覧会

◎4月22日㊥：東三河本部代議員総会（あイトピア）

◎4月22日㊥：移植セミナー（豊橋市民病院3F会議室）

◎4月29日㊥：岡崎・幸田地域腎友会10回総会（岡崎勤労文化センター）10:00～

◎4月29日㊥：西三河本部代議員総会（安城福祉センター）14:00～

◎5月1日㊥～6日㊥：事務局休日（ゴールデンウィーク）

◎5月13日㊥：平成29年度愛腎協 会計監査

今後の予定